

- 問1 赤道付近に位置する地点の気候について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、この地点は年間を通して月平均気温が約25度以上で、毎月多くの降水があるものとします。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 偏西風の影響を強く受けるため、一年を通して気温の変化が穏やかで、降水量が一定に保たれる。 | 2. 上昇気流が起こりにくいため、気温は高いものの乾燥しており、樹木がほとんど育たない。 | 3. 夏は気温が非常に高いが、冬は大陸からの冷たい風の影響で降水量が減少し、気温も下がる。 | 4. 太陽の光を強く受けるため、季節による気温の変化が小さく、一年中夏のような気候が続く。 |
|---|--|---|---|
- 問2 低緯度地域に位置しながらも、年間を通じて気温が低く過しやすい「高地気候」について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 赤道に近い地域では、標高に関わらず太陽からの熱を直接受けるため、常に熱帯の気候となる。 | 2. 高地は海から遠い内陸部に位置することが多いため、寒流の影響を強く受けて気温が下がる。 | 3. 高地では季節による昼夜の長さの変化が非常に大きいため、夏でも気温が上がりにくい。 | 4. 標高が高くなると空気が薄くなり、地表からの熱が伝わりにくくなるため、緯度が低くても気温が下がる。 |
|--|---|---|---|
- 問3 地中海沿岸の地域では、夏に雨が少なく乾燥する気候に適応した「地中海式農業」が盛んです。この地域で広く栽培されており、その果実を絞って食用の油としても利用される、代表的な農作物はどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|----------|---------|
| 1. 落花生 | 2. ナタネ | 3. アブラヤシ | 4. オリーブ |
|--------|--------|----------|---------|
- 問4 南アメリカのアンデス山脈周辺など、赤道に近い低緯度地域に位置しながらも、年間を通じて月平均気温が10度から15度程度と低く、春のような気候が続く地域があります。このような気温分布になる主な理由として最も適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|
| 1. 寒流の影響を強く受け、冷たい空気が流れ込み続けるため | 2. 標高が高くなるにつれて、気温が低下するため | 3. 高緯度に位置しており、太陽からの熱を受けにくい | 4. 大規模な針葉樹林が広がっており、地表の温度上昇が抑えられるため |
|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|
- 問5 インドネシアのスマトラ島などでは、特定の農作物を大規模に栽培するプランテーション開発により、熱帯雨林の減少が深刻な問題となっています。加工食品の食用油や石鹼の原料として世界的に需要が高まり、同国での生産量が急増している製品として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|----------|
| 1. 綿花 | 2. 天然ゴム | 3. パーム油 | 4. コーヒー豆 |
|-------|---------|---------|----------|
- 問6 1990年から2016年にかけての主要国のエネルギー消費と二酸化炭素排出量の推移に関する記述として、統計的な事実と合致するものはどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ドイツやイギリスでは産業の拡大を優先した結果、1990年時点よりも二酸化炭素排出量が増加し続けている。 | 2. 日本は主要国の中で、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が最も高い国となっている。 | 3. 経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。 | 4. 総発電量が増加している全ての国において、新技術の導入により二酸化炭素排出量は1990年比で減少している。 |
|--|--|--|---|
- 問7 ある地域の気候統計において、1月・2月の平均気温がマイナス40度近くまで低下する一方、7月には15度程度まで上昇し、年間を通じて降水量が非常に少ないというデータが得られました。この地域の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 夏の期間のみ地表の氷が解け、コケ類や地衣類が生育するが、樹木はほとんど育たない。 | 2. 一年を通じて高温多湿であり、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため稲作が盛んである。 | 3. 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。 | 4. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の寒さは穏やかで気温差が小さい。 |
|---|--|---|---|
- 問8 南アメリカやアフリカの歴史的背景において、多くの国が独立後もかつての支配国（宗主国）の言語を使い続けている理由として、最も適切な説明はどれか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 近隣諸国との紛争を避けるために、あえて自国の文化を捨ててヨーロッパの文化を強制的に受け入れたから | 2. 独立する際の条件として、旧宗主国からその言語を公用語とすることを国際法で義務付けられたから | 3. 植民地支配の過程で先住民の言語がすべて失われ、ヨーロッパの言語以外に話せる言葉がなくなったから | 4. 多くの民族が暮らす国において、特定の民族の言語を優先すると対立が起きるため、中立的な共通の言葉として利用しているから |
|---|--|--|---|
- 問9 日本が最も暑くなる8月ごろ、赤道よりも南側の南半球に位置する南アメリカ大陸のブラジルでは、一般的にどのような季節を迎えていますか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 秋 | 2. 冬 | 3. 春 | 4. 夏 |
|------|------|------|------|
- 問10 北アフリカから西アジアにかけて広く信仰されており、唯一神アッラーを信じ、聖典である『コーラン』を重んじる宗教を選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|----------|----------|
| 1. 仏教 | 2. イスラム教 | 3. キリスト教 | 4. ヒンドウ教 |
|-------|----------|----------|----------|
- 問11 日本の社会において、毎年同じ時期や決まった日に行われる伝統的な行事のことを何といいますか。節分やひな祭り、端午の節句などがその代表例として挙げられます。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 地場産業 | 2. 伝統工芸 | 3. 年中行事 | 4. 冠婚葬祭 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンや、ニュージーランドの首都ウェリントン、共通の気候帯に属しています。四季の変化がはっきりしており、人間が住みやすく農業に適しているこの気候帯の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------|--------|-------|
| 1. 冷帯（亜寒帯） | 2. 熱帯 | 3. 乾燥帯 | 4. 温帯 |
|------------|-------|--------|-------|
- 問13 世界の農業地域において、アメリカ合衆国の中央平原を通る西経100度の経線付近は、年間降水量が約500mmのラインと重なります。この境界付近から東側の温帯地域において、企業的な大規模経営によって生産され、国際的な貿易商品となっている農作物を答えなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| 1. 小麦 | 2. コーヒー | 3. さとうきび | 4. 天然ゴム |
|-------|---------|----------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 太陽の光を強く受けるため、季節による気温の変化が小さく、一年中夏のような気候が続く。	赤道直下の熱帯地域では、太陽の南中高度が一年中高いため、月ごとの気温差（年較差）が他の気候帯に比べて非常に小さくなります。常に上昇気流が発生してスコールと呼ばれる激しい雨が降るため、乾燥帯のような水不足になることはなく、密林（熱帯雨林）が形成される背景となります。
問2	答え 4 標高が高くなると空気が薄くなり、地表からの熱が伝わりにくくなるため、緯度が低くても気温が下がる。	気温は標高が100m上がるごとに約0.6度下がるという性質があります。そのため、メキシコシテイ（標高約2,300m）のように低緯度にある都市であっても、標高が高いことで「常春」とも呼ばれる涼しく過ごしやすい気候になります。これは、高度が上がるにつれて大気が熱を保持しにくくなるためです。
問3	答え 4 オリーブ	地中海沿岸の地域は、温帯の中でも夏に乾燥し、冬に一定の降水がある「地中海性気候」に属しています。この夏の乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬い、あるいは根を深く張る性質を持つ樹木作物の栽培が発展しました。オリーブはその代表例で、果実は食用やオイルの原料として活用されます。アブラヤシは主に熱帯雨林気候で栽培されるパーム油の原料であり、ナタネは涼やかな地域を含む広い範囲で栽培されます。
問4	答え 2 標高が高くなるにつれて、気温が低下するため	気温は標高が100m上がるごとに約0.6度下がるという性質があります。そのため、赤道付近の低緯度地域であっても、アンデス山脈のような標高が高い場所では、一年中気温が低い「高山気候」となります。赤道からの距離（緯度）ではなく、高さが気温を決定づける要因となっています。
問5	答え 3 パーム油	アブラヤシから採れるパーム油は、安価で加工しやすいため、スナック菓子や洗剤などの原料として世界中で広く利用されています。インドネシアではこの需要に応えるため、広大な熱帯雨林を切り開いてプランテーション（大規模農園）を造成しており、これが森林減少の大きな要因となっています。森林の消失は、そこに生息するゾウなどの野生動物が餌を求めて人里に現れるといった、人間との衝突も引き起こしています。
問6	答え 3 経済発展が著しい中国やインドでは、総発電量の増加とともに二酸化炭素排出量も大きく増加している。	新興国である中国やインドでは、急速な工業化や都市化に伴って総発電量が増大しており、それに比例して二酸化炭素排出量も増加傾向にあります。一方で、ドイツやイギリスなどの先進国では環境政策の導入により排出量を減少させており、経済成長と排出量抑制の両立が課題となっています。日本は再生可能エネルギーの導入を進めていますが、欧州諸国と比較するとその割合はまだ低い水準にあります。
問7	答え 3 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。	提示された数値は、冬の極寒と夏の上昇、そして乾燥した特徴を持つ亜寒帯（冷帯）の典型的なデータです。この気候下では、夏に気温が10度を超える月があるため、樹木の生育が可能となり、タイガと呼ばれる針葉樹林が形成されます。一方、夏でも気温が上がらず樹木が育たないのは寒帯のツンドラ気候であり、偏西風や暖流の影響を受けるのは温帯の西岸海洋性気候です。
問8	答え 4 多くの民族が暮らす国において、特定の民族の言語を優先すると対立が起きるため、中立的な共通の言葉として利用しているから	アフリカなどの植民地であった地域では、かつての宗主国の都合によって国境が引かれたため、一つの国の中に異なる言語を持つ多くの民族が共存することになりました。特定の民族の言葉を公用語に選ぶと他民族の反発を招く恐れがあるため、あえて部外者の言葉である旧宗主国の言葉を共通の公用語とすることで、国内の統合を図っているという背景があります。
問9	答え 2 冬	地球は地軸を傾けた状態で太陽のまわりを公転しているため、時期によって太陽の光を強く受ける地域が変化します。日本がある北半球が夏にあたる時期は、太陽の光が北半球側に多く当たるようになっています。このとき、赤道を挟んで反対側の南半球に位置する地域は、太陽から受ける熱が少なくなるため、日本とは反対の冬の季節になります。
問10	答え 2 イスラム教	北アフリカや西アジアの乾燥地帯では、7世紀にアラビア半島で誕生したイスラム教が広く普及しています。信者は唯一神であるアッラーを崇拜し、日常生活の規範ともなる聖典『コーラン』に従って生活しています。
問11	答え 3 年中行事	毎年決まった時期に繰り返される伝統的な行事は、人々の生活様式と深く結びついています。選択肢にある冠婚葬祭は、元服（成人式）・婚礼・葬儀・祖先の祭祀といった人生の節目に行われる儀式の総称であり、年中行事とは区別されます。
問12	答え 4 温帯	四季の変化が明確で、気温や降水量が人間生活や農業に適しているのは温帯です。ケープタウンは地中海性気候、ウェリントンは西岸海洋性気候に分類されますが、どちらも大きな区分では温帯に含まれます。熱帯は一年中気温が高く、乾燥帯は降水量が極めて少なく、冷帯は冬の寒さが厳しいのが特徴です。
問13	答え 1 小麦	アメリカ合衆国の中央平原は、降水量に応じて栽培される作物が分かれています。西経100度より東側の比較的降水量が少ない地域では、大規模な機械化農業による小麦栽培が行われており、世界有数の農業地帯（小麦地帯）を形成しています。これに対し、より高温多湿な熱帯で栽培される天然ゴムやコーヒー、さとうきびは、この地域の気候条件には適しません。